

令和の年金広報コンテスト 募集要綱（案）

■コンテストの目的

令和の時代を迎え、このたび新たに、次代を担う若い世代の皆様と一緒に、年金や老後の資産形成について考えることを目的として、ポスターや動画等を募集する「令和の年金広報コンテスト」を行うこととしました。

このコンテストでは、①ポスター部門、②動画部門、③自由形式部門、の3つの部門で、年金の広報に関する作品を募集します。

■賞

応募いただいた全作品の中から、厚生労働大臣賞（優勝 1点）、年金局長賞（準優勝 1点）を授与します。

さらに、協賛特別賞（6点程度）、特選（6点程度）、佳作（相当数）を授与する予定です。

■審査および表彰式

第1次審査 10月下旬～11月中旬

最終審査 12月下旬

※応募状況により〳切や審査日程を変更することがあります。

なお、令和元年7月●日（●）、厚生労働省において、本コンテストに関するオリエンテーションを行います。詳細な日程については、厚生労働省ホームページやTwitter等でお知らせします。

入賞作品については、受賞者にご連絡するとともに、厚生労働省ホームページ等で発表します。

また、表彰式を、令和元年12月下旬～令和2年1月上旬頃に開催する予定です。表彰式の模様については写真撮影や学校の広報に使用可能とします。

■ 応募上の注意

- ① 応募は個人・団体を問わず、どなたでも応募できます。
(学校やクラス・ゼミ単位での応募も可能です)
- ② 作品は未発表のものに限ります。
(盗作や著名人の言葉や歌詞やセリフ等の引用などは選考対象外となります)
- ③ 1名または1団体で複数の応募も可能とします。必要事項は作品ごとに明記ください。
- ④ 作品の返却、審査に関するお問い合わせには応じられません。
- ⑤ 入賞のご連絡は電話またはメールで行います。ご連絡が取れない場合は、入賞の権利を無効とさせていただく場合があります。
- ⑥ テレビ・新聞・ラジオ・ウェブサイト・屋内外ポスターなどのメディアを通じて応募作品を紹介する場合があります。
- ⑦ 入賞作品の発表や応募作品を活用した広報に関する著作権は、厚生労働省に帰属するものとし、使用料は発生しないものとします。
- ⑧ 応募の詳細については、「令和の年金広報コンテスト募集規程」をご覧ください。

応募に関する部門ごとの詳細は、次ページ以降をご覧ください。

皆様のご応募お待ちしております！

■ ポスター部門

1 募集の概要

年金は、若いときから保険料を納めて、将来、年を取ったりして働けなくなったときなどに年金を受け取る仕組みです。

年金には、国が運営する公的年金（国民年金・厚生年金）と、企業単位で運営する企業年金、個人で加入する個人年金があります。

年金や老後の資産形成の大切さ、保険料を納めて年金を受け取るための手続きを取ることの大切さを、一般の皆様によく知らせるようなポスターを作成してください。

2 ポスターのテーマについて

以下のテーマを参考にして、作成してください。

- ① 20歳になったら？
- ② 保険料が払えないときは？
- ③ もしもの時に支えてくれる年金って？
- ④ 就職、転職、退職、起業するときは？
- ⑤ 老後の暮らしを考えてみると？
- ⑥ その他

※ 募集テーマについては、「年金ポータル」で調べることができます。パソコンやスマートフォンなどで下記のウェブサイトを検索してみてください。

<https://www.mhlw.go.jp/nenkinportal/>

3 作品サイズ

必ずA4サイズの画用紙をタテ位置で使用してください。

※ 必ずタテ位置で制作してください。ヨコ位置は審査対象外となります。

4 絵具

クレヨン、色鉛筆、サインペン、水彩絵の具、ポスターカラー、プリンターなど自由です。

5 応募方法

(1) 作品の提出方法と締め切り

令和元年10月25日(金)までに必要事項を記入し、下記の「年金広報コンテスト係」まで郵送してください(10月25日消印有効)。

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省年金局「年金広報コンテスト係」 まで

(2) 注意事項

必ず作品の裏に、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、職業(学生の場合は学校名(ふりがな)、学年)、ニックネーム(公表時に使用希望の場合)を書いてください。

作品は折らずに送付してください。

■動画部門

1 募集の概要

年金は、若いときから保険料を納めて、将来、年を取ったりして働けなくなったときなどに年金を受け取る仕組みです。

年金には、国が運営する公的年金（国民年金・厚生年金）と、企業単位で運営する企業年金、個人で加入する個人年金がありますが、これら年金を受け取ったことがなければ、年金の意義や大切さを実感しにくい面があります。年金の意義や大切さを幅広い皆様に伝えるための動画を作成してください。

2 動画のテーマについて

年金をあまり知らない方を含め、誰にでも年金の意義や大切さが伝わり、感動や共感を呼ぶことができるような、「年金が登場する」動画を作成してください。

※ 年金の意義や仕組みなどについては、「年金ポータル」で調べることができます。
パソコンやスマートフォンなどで下記のウェブサイトを検索してみてください。

<https://www.mhlw.go.jp/nenkinportal/>

3 作品の長さ

動画は、おおむね〇分～〇分間程度の長さにしてください。

4 応募方法

（１）作品提出の締め切り

令和元年10月25日（金）までに、Eメールで応募してください。

年金広報コンテスト係メールアドレス：XXXXX@XXX.go.jp

（２）作品の提出方法

①作成した動画は、ご自身でYouTubeに非公開設定でアップロードしてください。その際、「タイトル」欄には、応募作品名をご記入ください。

②その動画の共有URLと必要事項をEメールに記入して、上記のメールアドレスに送付し、応募してください。共有URLとは動画をアップロード後、「共有」ボタンをクリックすると表示されます。

必要事項：郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、職業（学生の場合は学校名（ふりがな）、学年）、ニックネーム（公表時に使用希望の場合）

③動画が「公開」または「限定公開」設定されている場合には、コンテストの応募としての受け付けはできません。くれぐれもご注意ください。

■自由形式部門

1 募集の概要

年金は、若いときから保険料を納めて、将来、年を取ったりして働けなくなったときなどに年金を受け取る仕組みです。

年金には、国が運営する公的年金（国民年金・厚生年金）と、企業単位で運営する企業年金、個人で加入する個人年金がありますが、これら年金を受け取ったことがなければ、年金の意義や大切さを実感しにくい面があります。

あなたが、老後の資産形成や年金に加入していることの意義や大切さなどに気がついたきっかけ（家族や友人の一言、専門家のアドバイスなど、何でも結構です）をもとに、周りの方やその他の方々に、それを伝える方法を自由形式で提出してください。

2 作品の形式について

本部門は自由形式です。

自由形式とは、ポスター・動画以外の形式で、例えば作文、和歌・俳句・川柳、写真、音楽、プレゼンテーション資料など表現方法は問いませんが、Eメールに添付して提出できるものに限りです。

3 応募方法

令和元年10月25日（金）までに、下記の必要事項を記載の上、「年金広報コンテスト係」まで、作品を添付したEメールを送付し、応募してください。

年金広報コンテスト係メールアドレス：XXXXX@XXX.go.jp

必要事項：郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、職業（学生の場合は学校名（ふりがな）、学年）、ニックネーム（公表時に使用希望の場合）

照会先

厚生労働省年金局 「令和の年金広報コンテスト係」

電話：XXXX-XXXX